
第六次鳥羽市総合計画に関する
市民アンケート調査結果
(別冊) 施策別満足度・重要度調査結果

令和4年3月
鳥羽市

目次

施策別 満足度・重要度 調査結果	1
1. 内容と目的	1
(1) 内容について	1
(2) 目的	2
2. 愛着度が低い	3
(1) 属性分布	3
(2) 満足度が低く、重要度も低い施策	4
(3) 満足度が低く、重要度が高い施策	5
3. 住みにくさを感じている	6
(1) 属性分布	6
(2) 満足度が低く、重要度も低い施策	7
(3) 満足度が低く、重要度が高い施策	8
4. 市外に移りたい	9
(1) 属性分布	9
(2) 満足度が低く、重要度も低い施策	10
(3) 満足度が低く、重要度が高い施策	11
5. 総括	12
(1) 総括説明	12
(2) 市民認知度向上等を図るべき施策	12
(3) 取組内容を見直していくべき施策	13

施策別 満足度・重要度 調査結果

1. 内容と目的

(1) 内容について

令和3年度市民アンケートにおいて、「愛着度」「住みやすさ」「定住意向」についての調査を実施した結果、以下の内容となった。

回答内容	回答数 (A)	比率 (A/全回答数 383)
1. 愛着度が低いと回答	65	17.0%
2. 住みにくさを感じていると回答	163	42.6%
3. 市外に移りたいと回答	68	17.8%

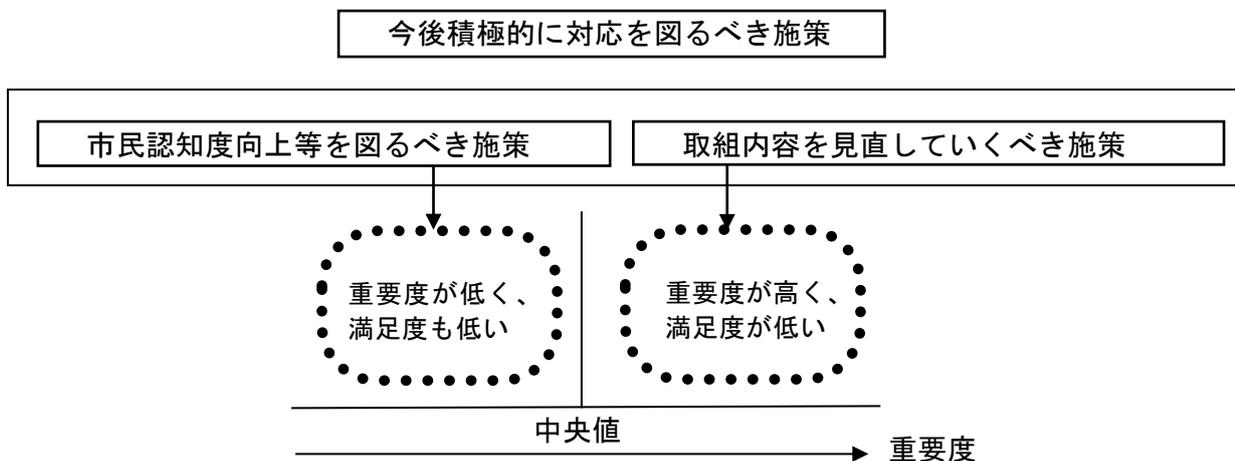
※愛着度が低いとは、「どちらかといえば持っていない」及び「持っていない」と回答したものの、住みにくさを感じているとは、「やや住みにくい」及び「住みにくい」と回答したものの、市外に移りたいとは、「市外に移りたい」と回答したものが対象。

【今後積極的に対応を図るべき施策目標】

まず、各1～3の回答内容ごとに満足度が低い10施策を抽出し、満足度が低い施策を基礎として、中央値より重要度が低いものと高いものに分類を行った。

重要度が低いものについては、市民と行政の間での感覚のズレや、市民認知度（必要な施策であるとの認識）が低いことが要因であると考えられることから、市民が施策内容を理解するための取組などを行うことにより、要因の解消を図ることが必要である。

重要度が高いものについては、重要な施策であるとの認識があるが、取組内容について市民が不満に感じていることが要因であると考えられるため、取組内容を見直し、市民の不満を解消することが必要である。



【アンケート結果の得点計算法】

満足度：「満足している」＝5点、「やや満足している」＝4点、「どちらともいえない」＝3点、「やや不満である」＝2点、「不満である」＝1点とし、「わからない」「無回答」を除いた平均得点

重要度：「重要である」＝5点、「やや重要である」＝4点、「どちらともいえない」＝3点、「あまり重要でない」＝2点、「重要でない」＝1点とし、「わからない」「無回答」を除いた平均得点

(参考) 第六次総合計画前期基本計画における施策の体系一覧

将来像	政策の柱	施策目標 (★は重点施策を表します)
誰もがキラめく鳥羽 海の恵みがつながる鳥羽	1. 出産・子育てを支え、 学びと交流が活発に行われるまち (子育て、教育・人材育成、交流の促進)	【子育て】 ★①子どもと子育て家庭をやさしく支える
		【教育人材育成】 ②子どもの未来の礎となる鳥羽ならではの教育を進める ★③しっかり学ぶ子どもたちを育てる ④多様な立場や個性を認め合う精神を育てる ⑤生涯学習やスポーツを進める
		【交流の促進】 ★⑥鳥羽ファンの憩いとつながりづくり
	2. 人が集い活力あふれるまち (観光の魅力向上、産業振興と経営の安定化、 就業・起業)	【観光の魅力向上】 ★⑦海洋文化を守り、活かす ⑧まちの美しさと機能を保つ ★⑨地域資源を活かした経済循環
		【産業振興と経営の安定化】 ★⑩水産業を守り育てつなぐ ⑪農業に触れる機会をつくる ⑫商工業の明日を支える
		【就業・起業】 ★⑬とばびとの「働く」を支える
	3. 人と自然が調和した 環境にやさしいまち (環境保全・自然共生・生活環境)	【環境保全】 ⑭環境負荷の少ない循環型社会の創出
		【自然共生】 ⑮緑と海を次代に残す
		【生活環境】 ★⑯住環境・土地利用の健全化 ⑰安全で快適な道路環境整備に努める ⑱安心な水を未来につなぐ
	4. 誰もが生きがいを持ち、 安心して暮らせるまち (福祉、安全安心な暮らし、保健医療・各種手 続き)	【福祉】 ⑲みんなで支え合うまちをつくる ⑳高齢者が地域でいつまでも暮らせるまちをつくる ㉑障がい者の地域での主体的な生活を支える
		【安全安心な暮らし】 ★㉒災害や犯罪に強いまちをつくる ㉓消防・救急体制を充実する ㉔地域に合った移動手段を考える
		【保健医療・各種手続き】 ★㉕健康で安心できる暮らしを支える ㉖質の高い市民サービスを提供する

(2) 目的

本別冊資料は、上記回答内容で「愛着度が低い」「住みにくさを感じている」「市外に移りたい」と回答した市民に焦点を定めたものとなっている。

鳥羽市に対して不満や不安を感じている市民が、“どの施策目標について積極的に対応を図るべきと考えているか”を明確にし、その施策目標に関する改善等を図ることにより、結果として市民が抱いている不満や不安などを解消することを目的とする

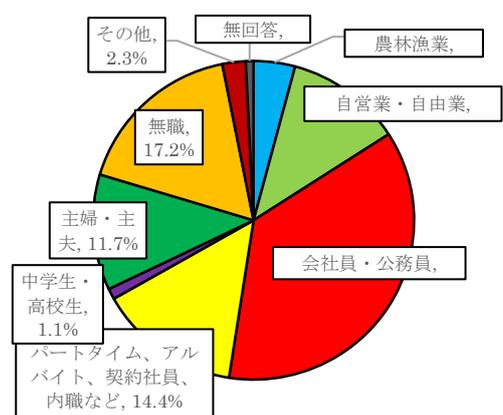
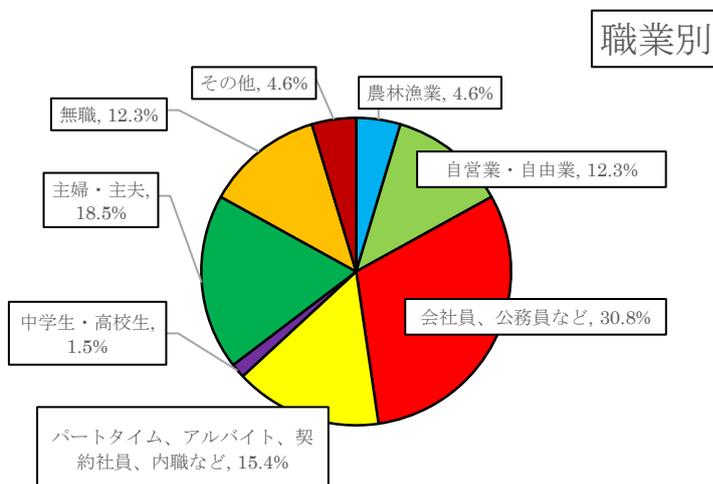
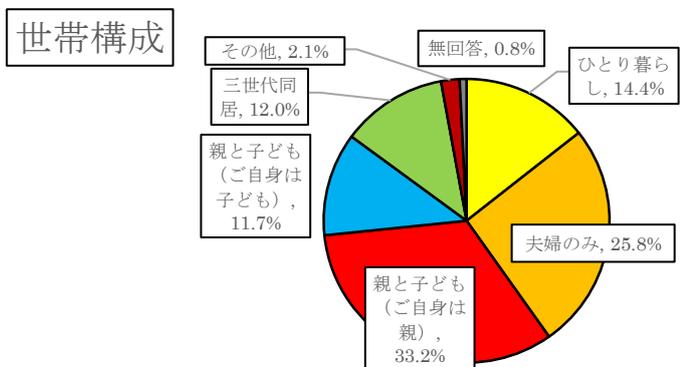
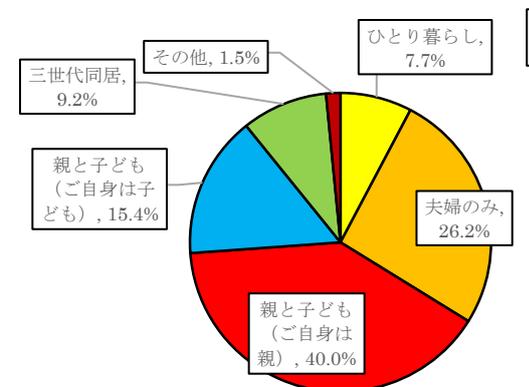
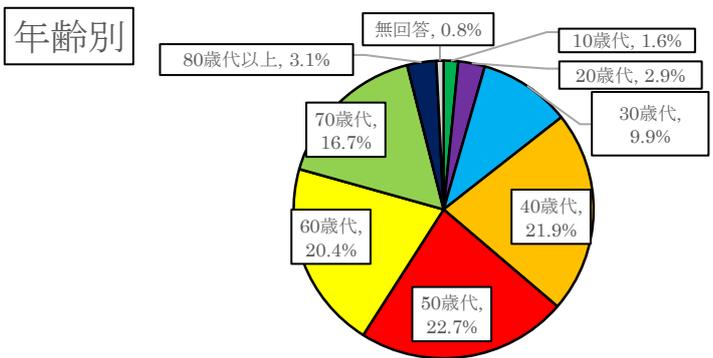
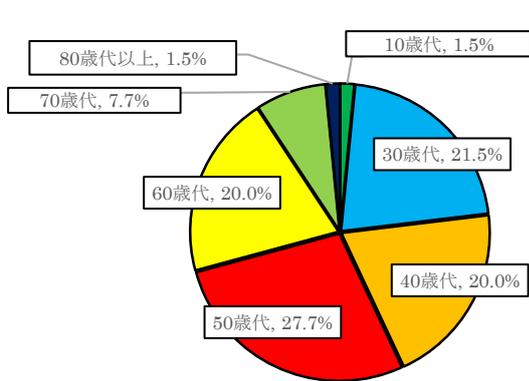
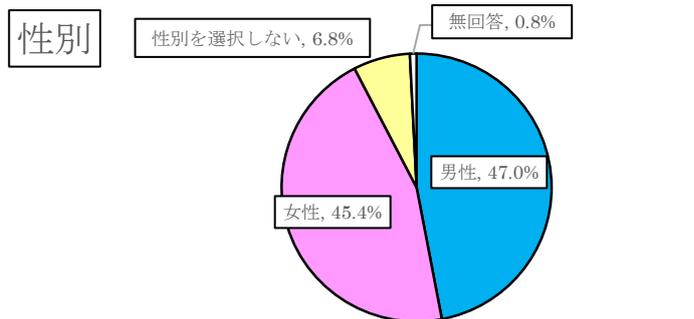
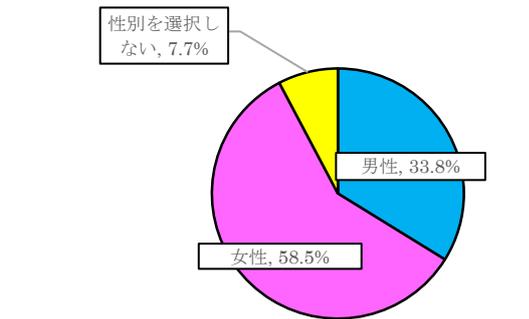
また、それぞれの項目において傾向分析を行うことにより、各施策目標が「愛着度」「住みやすさ」「定住意向」に与える影響を計測することで、市民ニーズに沿った市政運営を目指すものである。

2. 愛着度が低い

(1) 属性分布

愛着度が低い（どちらかといえば持っていない、持っていない）と回答した市民の傾向としては以下のとおり。（回答数 65）

（参考）全体調査結果



(2) 満足度が低く、重要度も低い施策

満足度が低く、重要度も低い施策について、対象となる施策目標については以下表のとおり。

「⑪農業に触れる機会をつくる」「⑥鳥羽ファンの憩いをつながりづくり」「⑦海洋文化を守り、活かす」「④多様な立場や個性を認め合う精神を育てる」「⑩住環境・土地利用の健全化」が該当。

施策目標及び施策展開	満足度	重要度	所管課
(産業振興と経営の安定化) ⑪農業に触れる機会をつくる ・ 農業生産基盤の保全 ・ 農作物の鳥獣害対策 ・ 農業の安定化	1.31	2.26	農水商工課
(交流の促進) ⑥鳥羽ファンの憩いをつながりづくり ・ 交流実現するための快適環境づくり ・ 市民がつながる機会づくり ・ 交流人口・関係人口の増加	1.28	2.32	企画財政課、建設課、市民課、生涯学習課、農水商工課、健康福祉課、観光課
(観光の魅力向上) ⑦海洋文化を守り、活かす ・ 鳥羽うみの文化を守る・伝える ・ 知りたいニーズに対応できる受け入れ体制づくり ・ 戦略的なプロモーション ・ 観光推進体制の充実	1.51	2.48	観光課、農水商工課、生涯学習課
(教育・人材育成) ④多様な立場や個性を認め合う精神を育てる ・ 人権施策啓発の推進 ・ 女性活躍とダイバーシティの推進 ・ 国際的な文化に対する理解の醸成	1.38	2.57	市民課、生涯学習課、学校教育課
(生活環境) ⑩住環境・土地利用の健全化 ・ 空家対策の推進 ・ 土地利用の適正化 ・ 市営住宅の適正な管理 ・ 地域ぐるみで暮らしの環境を考える	1.31	2.65	建設課

(3) 満足度が低く、重要度が高い施策

満足度が低く、重要度が高い施策について、対象となる施策目標については以下表のとおり。

「⑰安全で快適な道路環境整備に努める」「⑬とばびとの『働く』を支える」「⑱みんなで支え合うまちをつくる」「㉔地域に合った移動手段を考える」「⑫商工業の明日を支える」が該当。

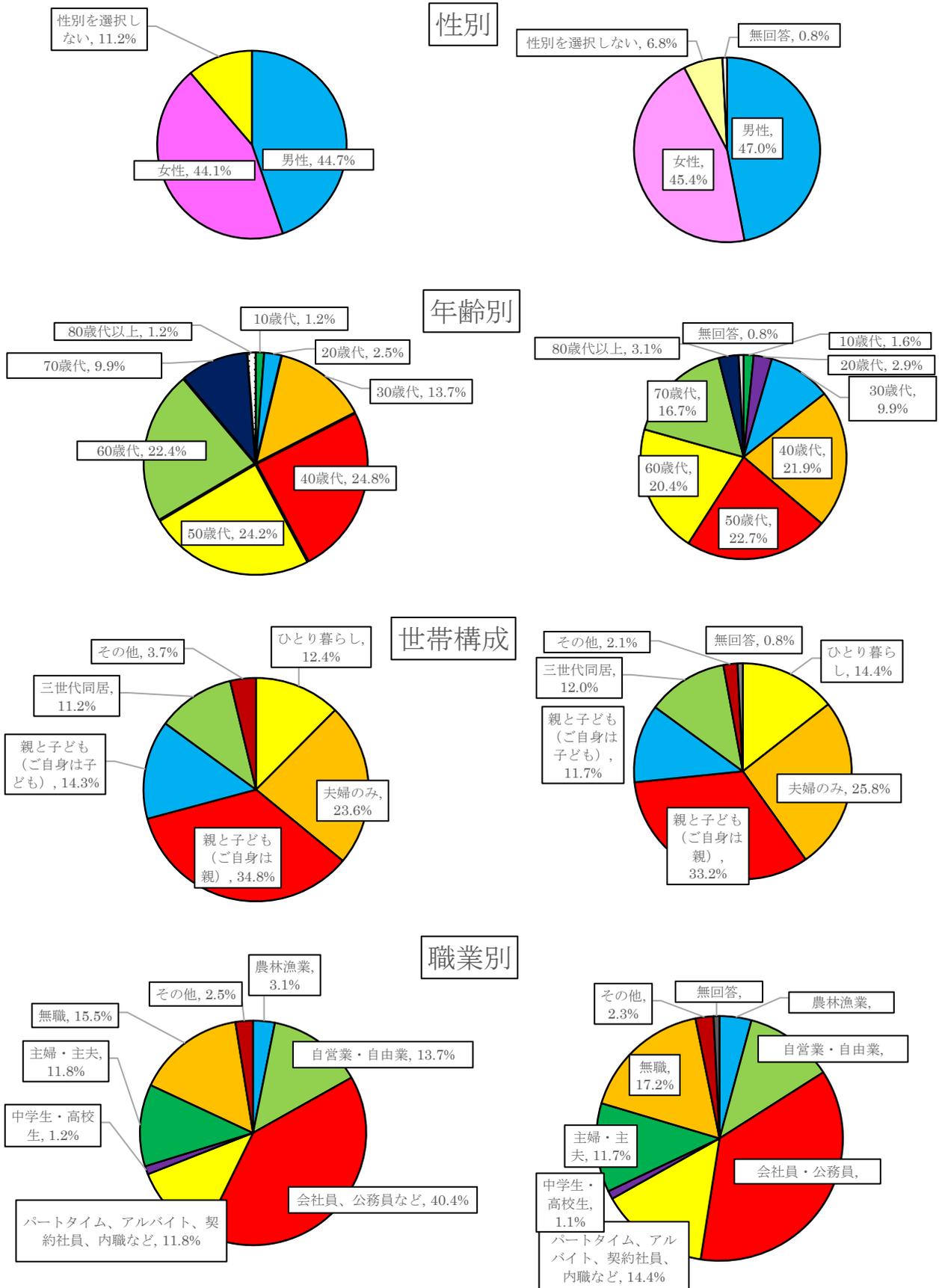
施策目標及び施策展開	満足度	重要度	所管課
(生活環境) ⑰安全で快適な道路環境整備に努める ・道路改良の推進 ・地域ニーズを踏まえた道路管理の充実 ・幹線道路の充実	1.43	2.94	企画財政課、建設課
(就業・起業) ⑬とばびとの「働く」を支える ・多様な形での働き手の増加 ・多様な働き方や鳥羽の魅力を伝える ・働きやすさのサポート ・起業支援	1.22	2.89	企画財政課、農水商工課、観光課、健康福祉課、定期船課
(福祉) ⑱みんなで支え合うまちをつくる ・生きいきした地域づくり ・多機関のネットワークづくり ・生活保障の確保	1.25	2.89	健康福祉課
(安全安心な暮らし) ㉔地域に合った移動手段を考える ・地域に合った移動手段を話し合う場づくり ・くらしの目的を達成するための一体的な交通システムの構築 ・経営視点を入れた効率的な公共交通の運営 ・交通に頼らない暮らしを支えるサービスの充実	1.28	2.82	企画財政課、健康福祉課、定期船課、教委総務課
(産業振興と経営の安定化) ⑫商工業の明日を支える ・中小企業の経営安定化 ・次世代につなぐ時代の変化に則した経営の支援	1.23	2.68	農水商工課

3. 住みにくさを感じている

(1) 属性分布

住みにくさを感じている（やや住みにくい、住みにくい）と回答した市民の傾向としては以下のとおり。（回答数 163）

（参考）全体調査結果



(2) 満足度が低く、重要度も低い施策

満足度が低く、重要度も低い施策について、対象となる施策目標については以下表のとおり。

「⑥鳥羽ファンの憩いをつながりづくり」「⑪農業に触れる機会をつくる」「⑫商工業の明日を支える」「⑯住環境・土地利用の健全化」「⑧まちの美しさと機能を保つ」が該当。

施策目標及び施策展開	満足度	重要度	所管課
(交流の促進) ⑥鳥羽ファンの憩いをつながりづくり ・ 交流実現するための快適環境づくり ・ 市民がつながる機会づくり ・ 交流人口・関係人口の増加	1.48	2.55	企画財政課、建設課、市民課、生涯学習課、農水商工課、健康福祉課、観光課
(産業振興と経営の安定化) ⑪農業に触れる機会をつくる ・ 農業生産基盤の保全 ・ 農作物の鳥獣害対策 ・ 農業の安定化	1.40	2.57	農水商工課
(産業振興と経営の安定化) ⑫商工業の明日を支える ・ 中小企業の経営安定化 ・ 次世代につなぐ時代の変化に則した経営の支援	1.35	2.78	農水商工課
(生活環境) ⑯住環境・土地利用の健全化 ・ 空家対策の推進 ・ 土地利用の適正化 ・ 市営住宅の適正な管理 ・ 地域ぐるみで暮らしの環境を考える	1.38	2.82	建設課
(観光の魅力向上) ⑧まちの美しさと機能を保つ ・ ビューポイントの保全 ・ 持続可能な受入れ基盤の維持 ・ 交通結接の維持	1.53	2.88	観光課、建設課、定期船課

(3) 満足度が低く、重要度が高い施策

満足度が低く、重要度が高い施策について、対象となる施策目標については以下表のとおり。

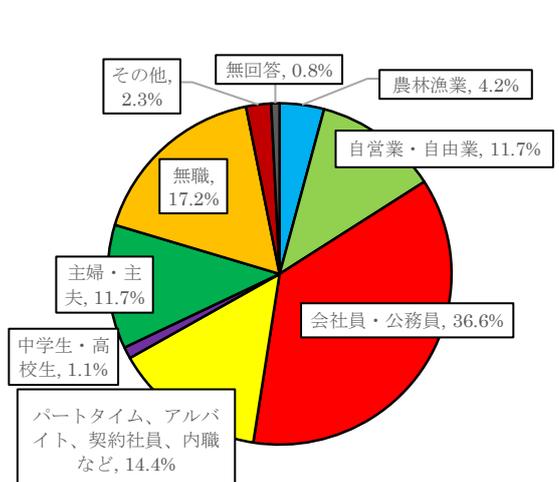
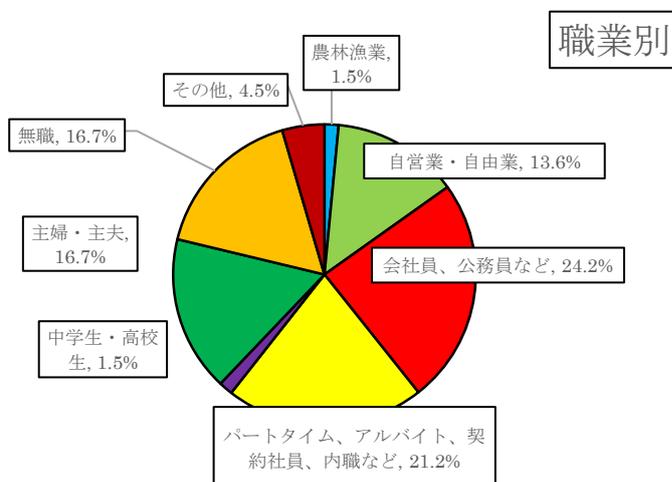
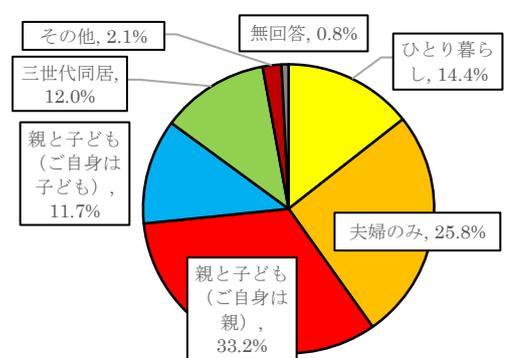
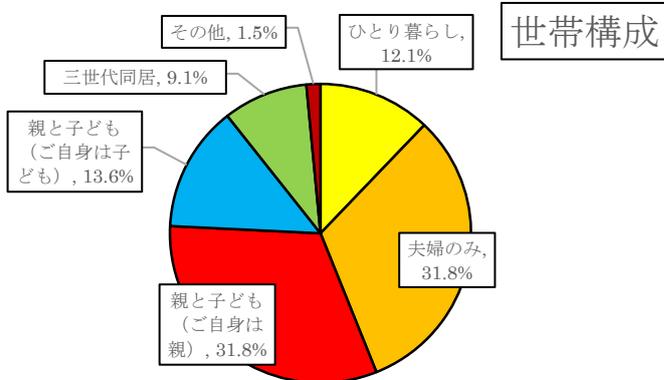
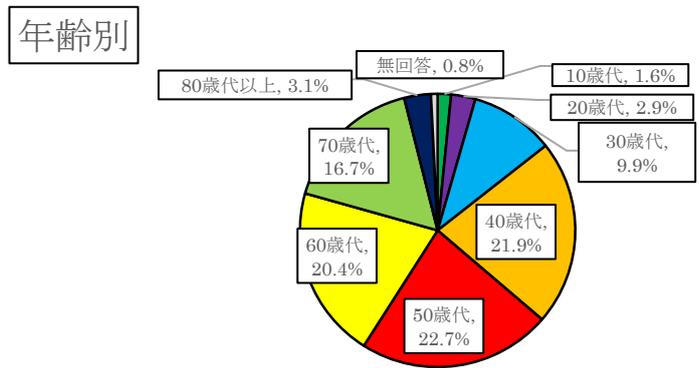
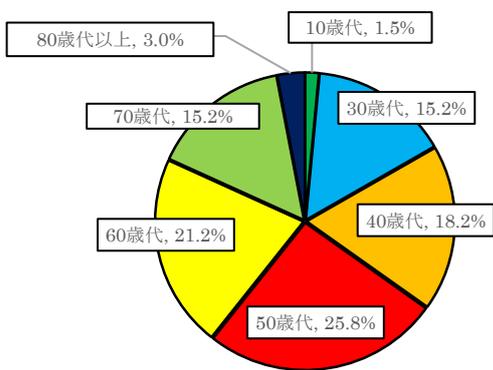
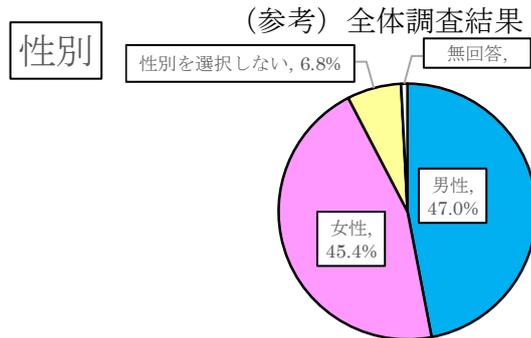
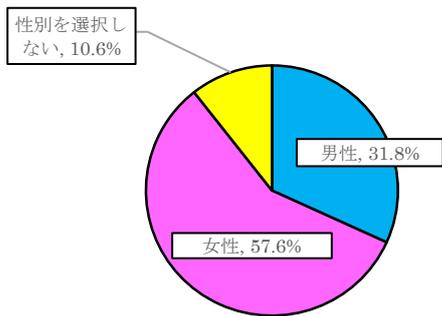
「⑫健康で安心できる暮らしを支える」「⑬とばびとの『働く』を支える」「⑭地域に合った移動手段を考える」「⑮みんなで支え合うまちをつくる」「⑯緑と海を次代に残す」が該当。

施策目標及び施策展開	満足度	重要度	所管課
(保健医療・各種手続き) ⑫健康で安心できる暮らしを支える ・健康・予防意識の向上 ・いざという時の受診体制を整える	1.49	3.18	健康福祉課、市民課
(就業・起業) ⑬とばびとの「働く」を支える ・多様な形での働き手の増加 ・多様な働き方や鳥羽の魅力を伝える ・働きやすさのサポート ・起業支援	1.31	3.09	企画財政課、農水商工課、観光課、健康福祉課、定期船課
(安全安心な暮らし) ⑭地域に合った移動手段を考える ・地域に合った移動手段を話し合う場づくり ・くらしの目的を達成するための一体的な交通システムの構築 ・経営視点を入れた効率的な公共交通の運営 ・交通に頼らない暮らしを支えるサービスの充実	1.42	3.06	企画財政課、健康福祉課、定期船課、教委総務課
(福祉) ⑮みんなで支え合うまちをつくる ・生きいきした地域づくり ・多機関のネットワークづくり ・生活保障の確保	1.50	3.00	健康福祉課
(自然共生) ⑯緑と海を次代に残す ・森林の適正な保全 ・生活排水対策の向上 ・海ごみの撲滅を目指す	1.55	2.96	環境課、農水商工課、水道課

4. 市外に移りたい

(1) 属性分布

市外に移りたいと回答した市民の傾向としては以下のとおり。(回答数 68)



(2) 満足度が低く、重要度も低い施策

満足度が低く、重要度も低い施策について、対象となる施策目標については以下表のとおり。

「⑥鳥羽ファンの憩いをつながりづくり」「⑪農業に触れる機会をつくる」「④多様な立場や個性を認め合う精神を育てる」「⑫商工業の明日を支える」「⑯住環境・土地利用の健全化」が該当。

施策目標及び施策展開	満足度	重要度	所管課
(交流の促進) ⑥鳥羽ファンの憩いをつながりづくり ・ 交流実現するための快適環境づくり ・ 市民がつながる機会づくり ・ 交流人口・関係人口の増加	1.07	2.01	企画財政課、建設課、市民課、生涯学習課、農水商工課、健康福祉課、観光課
(産業振興と経営の安定化) ⑪農業に触れる機会をつくる ・ 農業生産基盤の保全 ・ 農作物の鳥獣害対策 ・ 農業の安定化	1.07	2.22	農水商工課
(教育・人材育成) ④多様な立場や個性を認め合う精神を育てる ・ 人権施策啓発の推進 ・ 女性活躍とダイバーシティの推進 ・ 国際的な文化に対する理解の醸成	1.18	2.28	市民課、生涯学習課、学校教育課
(産業振興と経営の安定化) ⑫商工業の明日を支える ・ 中小企業の経営安定化 ・ 次世代につなぐ時代の変化に則した経営の支援	1.18	2.50	農水商工課
(生活環境) ⑯住環境・土地利用の健全化 ・ 空家対策の推進 ・ 土地利用の適正化 ・ 市営住宅の適正な管理 ・ 地域ぐるみで暮らしの環境を考える	1.12	2.62	建設課

(3) 満足度が低く、重要度が高い施策

満足度が低く、重要度が高い施策について、対象となる施策目標については以下表のとおり。

「⑫健康で安心できる暮らしを支える」「⑬とばびとの『働く』を支える」「⑮緑と海を次代に残す」「⑰みんなで支え合うまちをつくる」「⑲地域に合った移動手段を考える」が該当。

施策目標及び施策展開	満足度	重要度	所管課
(保健医療・各種手続き) ⑫健康で安心できる暮らしを支える ・健康・予防意識の向上 ・いざという時の受診体制を整える	1.26	3.01	健康福祉課、市民課
(就業・起業) ⑬とばびとの「働く」を支える ・多様な形での働き手の増加 ・多様な働き方や鳥羽の魅力を伝える ・働きやすさのサポート ・起業支援	1.12	2.81	企画財政課、農水商工課、観光課、健康福祉課、定期船課
(自然共生) ⑮緑と海を次代に残す ・森林の適正な保全 ・生活排水対策の向上 ・海ごみの撲滅を目指す	1.26	2.79	環境課、農水商工課、水道課
(福祉) ⑰みんなで支え合うまちをつくる ・活きいきした地域づくり ・多機関のネットワークづくり ・生活保障の確保	1.15	2.71	健康福祉課
(安全安心な暮らし) ⑲地域に合った移動手段を考える ・地域に合った移動手段を話し合う場づくり ・くらしの目的を達成するための一体的な交通システムの構築 ・経営視点を入れた効率的な公共交通の運営 ・交通に頼らない暮らしを支えるサービスの充実	1.21	2.69	企画財政課、健康福祉課、定期船課、教委総務課

5. 総括

(1) 総括説明

満足度が低く、重要度も低い施策については、「市民認知度向上等を図るべき施策」、満足度が低く、重要度が高い施策については、「取組内容を見直していくべき施策」と位置づけ、両枠組みの中で、「愛着度が低い」「住みにくさを感じている」「市外に移りたい」と回答した市民が、どの施策に不満や不安を感じているかをまとめ、一覧を作成した。

(2) 市民認知度向上等を図るべき施策

市民認知度向上等を図るべき施策については以下のとおり。

すべての項目において該当するのは「⑥鳥羽ファンの憩いとつながりづくり」「⑪農業に触れる機会をつくる」「⑯住環境・土地利用の健全化」となっている。

施策目標及び施策展開	満足度が低く、重要度も低い			所管課
	愛着度が低い	住みにくさを感じている	市外に移りたい	
(教育・人材育成) ④多様な立場や個性を認め合う精神を育てる ・人権施策啓発の推進 ・女性活躍とダイバーシティの推進 ・国際的な文化に対する理解の醸成	○		○	市民課、生涯学習課、学校教育課
(交流の促進) ⑥鳥羽ファンの憩いとつながりづくり ・交流実現するための快適環境づくり ・市民がつながる機会づくり ・交流人口・関係人口の増加	○	○	○	企画財政課、建設課、市民課、生涯学習課、農水商工課、健康福祉課、観光課
(観光の魅力向上) ⑦海洋文化を守り、活かす ・鳥羽うみの文化を守る・伝える ・知りたいニーズに対応できる受け入れ体制づくり ・戦略的なプロモーション ・観光推進体制の充実	○			観光課、農水商工課、生涯学習課
(観光の魅力向上) ⑧まちの美しさと機能を保つ ・ビューポイントの保全 ・持続可能な受入れ基盤の維持 ・交通結接の維持		○		観光課、建設課、定期船課
(産業振興と経営の安定化) ⑪農業に触れる機会をつくる ・農業生産基盤の保全 ・農作物の鳥獣害対策 ・農業の安定化	○	○	○	農水商工課
(産業振興と経営の安定化) ⑫商工業の明日を支える ・中小企業の経営安定化 ・次世代につなぐ時代の変化に則した経営の支援		○	○	農水商工課
(生活環境) ⑯住環境・土地利用の健全化 ・空家対策の推進 ・土地利用の適正化 ・市営住宅の適正な管理 ・地域ぐるみで暮らしの環境を考える	○	○	○	建設課

(3) 取組内容を見直していくべき施策

取組内容を見直していくべき施策については以下のとおり。

すべての項目において該当するのは「⑬とばびとの『働く』を支える」「⑰みんなで支え合うまちをつくる」「⑳地域に合った移動手段を考える」となっている。

施策目標及び施策展開	満足度が低く、重要度が高い			所管課
	愛着度が低い	住みにくさを感じている	市外に移りたい	
(産業振興と経営の安定化) ⑫商工業の明日を支える ・ 中小企業の経営安定化 ・ 次世代につなぐ時代の変化に則した経営の支援	○			農水商工課
(就業・起業) ⑬とばびとの「働く」を支える ・ 多様な形での働き手の増加 ・ 多様な働き方や鳥羽の魅力を伝える ・ 働きやすさのサポート ・ 起業支援	○	○	○	企画財政課、農水商工課、観光課、健康福祉課、定期船課
(自然共生) ⑮緑と海を次代に残す ・ 森林の適正な保全 ・ 生活排水対策の向上 ・ 海ごみの撲滅を目指す		○	○	環境課、農水商工課、水道課
(生活環境) ⑰安全で快適な道路環境整備に努める ・ 道路改良の推進 ・ 地域ニーズを踏まえた道路管理の充実 ・ 幹線道路の充実	○			企画財政課、建設課
(福祉) ⑰みんなで支え合うまちをつくる ・ 生きいきした地域づくり ・ 多機関のネットワークづくり ・ 生活保障の確保	○	○	○	健康福祉課
(安全安心な暮らし) ⑳地域に合った移動手段を考える ・ 地域に合った移動手段を話し合う場づくり ・ くらしの目的を達成するための一体的な交通システムの構築 ・ 経営視点を入れた効率的な公共交通の運営 ・ 交通に頼らない暮らしを支えるサービスの充実	○	○	○	企画財政課、健康福祉課、定期船課、教委総務課
(保健医療・各種手続き) ㉑健康で安心できる暮らしを支える ・ 健康・予防意識の向上 ・ いざという時の受診体制を整える		○	○	健康福祉課、市民課